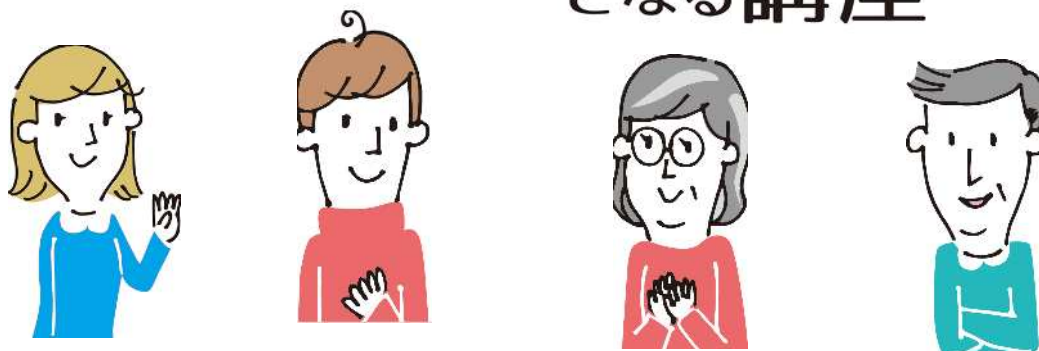


地域の「潤滑油」 となる講座



地域の「潤滑油」となる講座とは？

『地域の「潤滑油」となる講座』は、高輪地区にお住まいの方を対象に、お住まいの町会・自治会と一緒に地域で活動していくきっかけをつかむための講座です。

全5回の講座では、町会・自治会の実情や存在意義、地域の歴史を学び、町会・自治会と受講者の交流を通じて、具体的な関わり方を考える機会を提供します。

この講座は平成30(2018)年から始まり、今年で6期目の開催となります。今年も50代の方を中心に、20名の方が受講されました。

この講座に期待すること



港区内や他の地域の町会・自治会の活動内容を知りたいです。



同じ地域に住む人達と親交を深めながら、地域の役に立つことができたらいいと思います。



地域の活動を知り、そこに住む知り合いを増やしコミュニケーションを図りたいです。



暮らしの環境や生活水準、年齢、家族構成などがバラバラな中で、どのようにして具体的な活動につなげていくのか、新たな活動をどのようにして始めるのかを知りたいです。

5月から10月に渡り、白金台区民協働スペース(ゆかしの杜6階)等を会場とし、全5回の講座を行いました。

講座では、まち歩きや町会・自治会などの地域の方と触れ合う機会をすることで、今住む地域により愛着を持つきっかけとなりました。

講師 ファシリテーター 鈴木まり子氏



静岡県浜松市在住。子どもの頃、ボランティア活動を通して、ワークショップを経験。人事労務コンサルタント会社を経て、独立。現在は、地域、NPO、行政、学校、医療介護、企業など多様な分野において、一人ひとりが「尊重され、存在できる」場づくりを目指して会議やワークショップを進行。

□特定非営利活動法人日本ファシリテーション協会 災害復興委員会メンバー

□経団連事業サービスキャリア開発センター認定キャリア・アドバイザー

第1回

日時：5月20日（土）14時～17時
テーマ：オリエンテーション

講座の趣旨や今後の講座内容の説明後、参加者同士で自己紹介を行いました。自己紹介では、参加動機や地域への思いなどを伝え合うことで、受講生同士がお互いを知る機会となりました。

その後、町会・自治会についての説明、そして今後の意見交換や町会・自治会のみなさんとの話し合いなど、様々な場面において円滑にコミュニケーションを取るための話し合いの5つのコツを講師から伝授していただきました。



話し合いの5つのコツ

- ① 話し合いの目的を見失わない
- ② 参加者の発言を傾聴する
- ③ 問いかけて引き出す
- ④ 可視化して促進する
- ⑤ 時間管理を忘れない

第2回

日時：6月24日（土）10時～12時
テーマ：地域を学ぶ（まち歩き）

実際に地域に出て、地域の中にある町会・自治会の具体的な活動や、地域の新しい発見をするためにまち歩きを行いました。今回は高輪地区総合支所からスタートし、三田松坂・豊岡エリアを巡り、再び高輪地区総合支所に戻るコースで実施しました。町会・自治会の掲示板や防犯灯、町会会館、防災備蓄倉庫などを紹介することで、普段は意識せずに通っている身近な場所にも、地域の活動があふれていることを感じられる機会となりました。



第3回 7月15日(土) 13時~16時 テーマ: 町会・自治会を知る

受講生それぞれが住む地域に該当する町会・自治会の役員の皆さんと直接顔を合わせ、お話する場を設けました。第1回で学んだ「話し合いのコツ」を活かしながら、「町会・自治会ではどんなことをしているのか」「町会・自治会活動をしていて良かったこと、大変なこと」「誰でも参加できるイベントはあるのか」など、普段なかなか聞くことのできない町会・自治会の活動について聞く機会となり、受講生からは「町会長さんと話せてとてもよかった」「地域の情報をどこから得ればいいのかがあった」などの声が出ていました。



第4回 9月30日(土) 13時~16時 テーマ: 町会・自治会のよさを考える

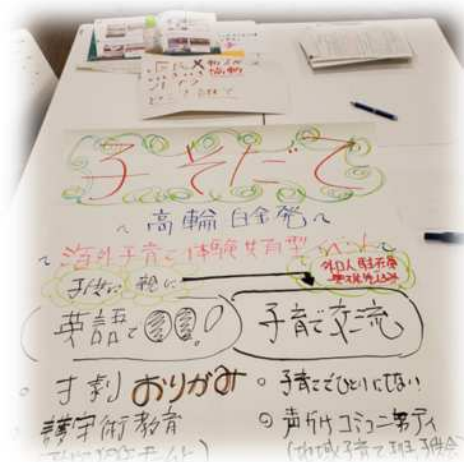
第3回までの期間の中で、実際にどんな地域活動に参加したのか、受講生同士で共有し合いました。町会からの情報を積極的に入手するなど、地域の活動に関心を持つ方が増えた印象がありました。

第4回では、本講座の卒業生を招き、受講後の町会・自治会との関わり方などについて紹介してもらったほか、町会の役員を務めている受講生から、新しく町会・自治会活動に加わろうとしている方を受け入れる上での課題などについて紹介してもらいました。「町会で役職の無い一般会員が気軽に参加できる方法はあるか」「町会のデジタル化とアナログな部分の共存には難しい部分がある」という意見が出るなど、受講生一人ひとりが、講座受講後どのような活動に関わりたいかを考える機会となりました。



第5回 10月28日(土) 13時~16時 テーマ: これからの関わり方を考える

講座の最終回は、これまでの講座を振り返り、町会・自治会を含めた地域との関わり方を考えました。高輪地区の町会長から、新しく町会に加入する人たちに対する期待などを紹介いただいた後、「交流促進」「防犯・防災」「子育て」「美化・緑化」の4つのテーマに分かれ、受講生それぞれが今後地域と関わろうとする中で、「誰と」「どうやって」「何をするか」という、具体的にやってみよう活動を考えてもらいました。その後、出てきたアイデアを受講生全員で共有しました。講座の最後には、参加者全員で感想を伝え合い、全5回の講座を終えました。



受講した参加者の意見・感想 ～地域との関わりができました！～



本年6月に企業人生を卒業し、初めて地域の活動に参加しました。この講座を通じ、すばらしい方々と出会い、地域の文化にも触れ、ますますこの地が好きになりました。



地域との関わり、近所の人との付き合いなど、どのように始めたら良いのかわからず、仕事しなくなったらどうしよう…とっていました。掲示板も見erようになり、どこで、いつ、どんな催事があるのか、興味を持てるようになりました。



この講座がきっかけとなり、コロナ後久しぶりに町内会のイベントを手伝い、参加することができました。再開してみると、やはり町内会活動は身近な人との集まりで良いものでした。これからもできる範囲で参加したいと思います。



町会・自治会の交流会に参加し、地域に新しく友人ができました。また、花壇の整備のボランティアにも参加しました。

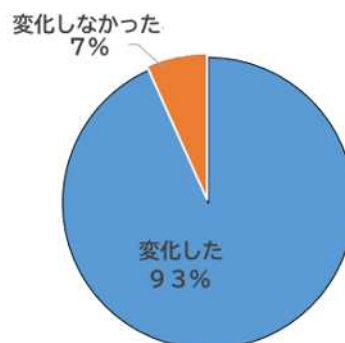
受講後のアンケート調査

▶▶ 9割近い方が変化すると回答しました！

● 「変化した」と回答した方のご意見

- ・町会長さんと直接お話ができて、嬉しかったです。
- ・まち歩きと町会長さんとの面談で変わったと思います。町会は特定の人との集まりというイメージが強かったのですが、行ってみようかなと前向きになりました。
- ・祭りの準備や運営、片付け等を皆で力を合わせてやっていたら「同じ地域に住む仲間」という気持ちが強くなり、仲良くなりました。
- ・まち歩きの際に掲示板のことを知り、気をつけて見るようになりました。

町会・自治会に対する講座受講前後での意識の変化



町会・自治会潜在力向上プロジェクト 地域の「潤滑油」となる講座 実施結果

令和6（2024）年3月発行

発行：港区 高輪地区総合支所 協働推進課

住所 〒108-8581 港区高輪一丁目16番25号 高輪コミュニティーparaざ4F

電話 03-5421-7621

発行番号：2023209-2235